

令和3年9月27日

第9回（9月）

定例教育委員会会議録

荒尾市教育委員会

令和3年9月 定例教育委員会 議事録

1. 日 時 令和3年9月27日(月) 10時00分

2. 場 所 43号会議室

3. 出席委員

教育長	浦部 眞
委員	旭田 國浩
委員	渡邊 義専
委員	深浦 淳美
委員	谷本 ひとみ

4. 出席事務局職員

教育次長兼教 育振興課長	橋本 張幸	学校教育課長 兼教育審議員	村上 豊優
生涯学習課長	宮脇 浩司	指導主事	溜渕 知昭
指導主事	池田 祐樹	指導主事	米村 光生
課長補佐兼学 務係長	畑山 鉄也	教育政策係長	吉村 麗月
社会教育係長	馬場 理恵子		

- 教育長
- 開会宣言 令和3年9月27日(月)10時00分
 - 会議成立の確認(過半数出席)
 - 議題、会議の日程等の承認
 - 会議録署名委員の指名(深浦委員)

1. 前回会議録の承認(渡邊委員)
2. 議案

【報告第10号 荒尾市食物アレルギー対応委員会委員の委嘱又は任命について(教育振興課)】

- 事務局報告
- 質問

渡邊委員	給食センターは長洲町と合同でされているが、この組織は、本市単独のものとなるのか。
事務局	この組織は、本市単独のものとなる。長洲町は長洲町で調整協議する場があるのではないかと思う。

【報告第11号 第2期教育振興基本計画の策定状況について(教育振興課)】

- 事務局報告
- 質問

谷本委員	計画期間が、国と県の計画から微妙にずれている。荒尾市の計画は、国の計画が終了する年から始まることになっているが、もし、国の計画が抜本的に変わった場合は、どうするのか。
事務局	教育振興基本計画は、国、県、市とそれぞれに策定することとなっている。県は国から1年遅れて策定されている形になっているが、今回は国から2年遅れて策定されている。また、計画期間は自治体において5年であったり10年であったりとそれぞれで決めている。しかし、委員が仰るように、あくまで荒尾市の計画と言いましても、国と県と密接に関係しているので、今回のところは荒尾市の事情と国と県の計画を参酌したものとなるので、国や県の計画において大きく変更した場合は、本市の計画は5か年計画であるので、3年目位に中間見直しが必要な場合は見直したいと考えている。
旭田委員	基本構想、方針、理念は素晴らしいことが記載してあると思うが、その中の語句で「STEAM(スチーム)教育」とは何か教えてほしい。
事務局	アメリカで提唱されていた科学(サイエンス)、技術(テクノロジー)、工学(エンジニアリング)、数学(マスマティクス)の頭文字を組み合わせた「STEM(ステム)教育」に、芸術(アート)が加えられたものが「STEAM教育」である。「STEAM教育」とは、理数教育に創造性教育を加えたもので、体験の中で様々な課題を見つけ、クリエイティブな発想で問題解決を創造、実

深浦委員	現していくための手段を身につける教科横断的な教育である。 最近自己肯定感の低いお子さんがすごく多いなかで、全体的に相手を思いやるという言葉が多く感じる。自分自身を大切にする、自分の心や体を大切に するという言葉がどこかに加えていただけたらと思う。
教育長	加えることは可能か。
事務局	意見をいただければ、取り入れていきたいと考えている。

【議第 45 号 令和 2 年度における荒尾市教育委員会の事務の点検及び評価（案）について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

谷本委員	以前、評価委員として評価点検をさせていただいた経験がある。このボリュームを 2 名の委員で評価したが、評価委員の 2 名は少ないような気がした。 どこの自治体もそんなものなのか。
事務局	平成 21 年に要綱が制定された時には、有識者 2 名となっているので、当時は、近隣の状況を踏まえ人数を決められたのであると思う。現状、当時から十数年経過しているが、近隣自治体の評価委員の人数を調べてはいないので把握はしていない。委員の仰る評価対象となる事務のボリュームについては、事務局内においても検討しているところ。要綱の第 2 条にあるよう点検及び評価を行うことが必要と認める事務についてとあるので、少し絞ることで、評価委員においてじっくりとみていただけるのではないかと考えている。
旭田委員	資料の 32 番中学校フリースクール事業において、総合評価が A の拡充が必要となっているが、今後、拡充する事業が決まっているのかそれとも今から検討するのかお尋ねしたい。
事務局	現在、三中において成果が出ているので、今後は海陽中及び四中にも広げていければと考えている。

【議第 46 号 荒尾市放課後子どもプラン運営委員会委員の委嘱及び任命について（生涯学習課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 47 号 荒尾教育フォーラムの開催について（学校教育課）】

○事務局説明

○質疑

旭田委員	当日は講演だけなのか。
事務局	当日はウェブ配信の講演を考えている。
渡邊委員	子供たちのタブレットから見ることはできるのか。
事務局	YouTube 配信を見れるようにするには、子供たちのタブレットの制限を解除する必要があるため、精査が必要となる。

【その他 10月行事予定について】

○事務局説明

○質問

各委員	特になし
-----	------

【その他 次回定例教育委員会の日程について】

○事務局提案

事務局	次回の第10回定例教育委員会は10月26日（火）10時00分から開催の提案でいかがか。
各委員	異議なし。
教育長	それでは、次回の第10回定例教育委員会は10月26日（火）10時00分から開催する。

教育長

○閉会宣言 令和3年9月27日（月） 11時 05分